

夏期

支援者向け オンライン日本語学習支援講座（活用編）

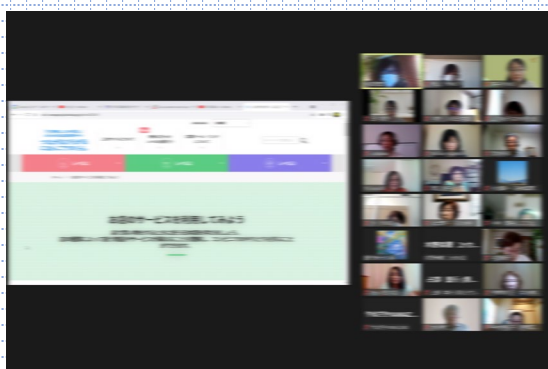
オンライン日本語学習教材を活用してみよう

主催：(公財)横浜市国際交流協会

YOKEでは、コロナ禍でも地域日本語教室で日本語学習支援の継続ができるよう、オンラインを活用した「オンライン日本語学習支援講座」を、各種行っています。2週にわたり、各地域での活動に役立てられるようになることを目的に「活用編」を開催しました。

文化庁「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト『つながるひろがる にほんごでの暮らし(通称:つなひろ)』を題材に、教材の背景や教え方・使い方、オンライン・対面教室どちらにも共通する、学習者との向き合い方や支援のポイントを学びました。市内各教室から集まった参加者の皆さんは、小グループに分かれて学習体験を行い、また、参加者同士の情報交換も行うことができました。

講座終了後、参加者の有志は、「つなひろ」を活用したオンライン日本語教室(YOKE主催)でのサポーターとして、日本語支援を行いました。この講座は、今年度中にもう1コース開催の予定です。



テーマ

第1回：オンライン日本語学習サイトを
活用した支援を体験しよう
第2回：より楽しく！
オンライン日本語学習支援の実践に向けて

講師

矢崎理恵さん（社会福祉法人さぽうと21
学習支援室チーフコーディネーター）

日時

第1回 8月20日(金) 10:00～12:00

第2回 8月27日(金) 10:00～12:00

場所

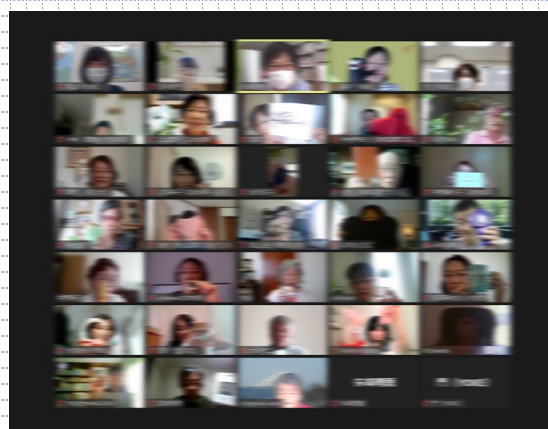
オンライン (Zoom)

対象

横浜市内の地域日本語教室等で日本語学習支援を行っている人

参加者数

57人（第1回 28人、第2回 29人）



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！



支援者向け オンライン日本語学習支援講座（活用編）夏期 オンライン日本語学習教材を活用してみよう

第1回 8/20(金)

「オンライン日本語学習学習サイトを活用した支援を体験しよう」

参加者の距離が一気に縮まる楽しいグループワークから、講座はスタートしました。講師の体験をふまえたオンライン学習の特徴をうかがい、また、オンライン学習教材サイト「つなひろ」の考え方を学びました。そして、サイトの「お店のサービスを利用してみよう」を題材に、イメージを広げたり音を消した動画をみてシナリオを考えたりと、おしゃべりを大切にしながら日本語学習を実際に体験しました。

第2回 8/27(金)

「より楽しく!オンライン日本語学習支援の実践に向けて」

参加者が自分の活動で実践できるように、第1回目の内容を反復・復習しながら、理解を深めました。前回同様「お店のサービスを利用してみよう」を使いながら、コンビニについて話し合ったり、スクリプトについて質問を考えたりしながら、学習者とやりとりできる学習支援の方法を体験しました。活動に役に立つアプリや、オンライン学習支援で利用しやすい素材の紹介などもあり、とても実践的な内容でした。

参加者の声 (声は一部抜粋)

- ・「つなひろ」の活用の仕方、写真や動画を使って、学習者のコメントを引き出す方法が印象に残りました。
- ・コロナ禍、オンラインで日本語の指導をする参考になりました。
- ・オンライン（教材）ならではの効果的な教材の使い方が分かり、試してみたいと思いました。特に動画の場面は（略）場面の状況や会話のテンポも理解しやすく、何度も繰り返し練習できるのでとてもよいと思いました。
- ・日本語学習支援に活用できるZoomの技能やつなひろの使い方を体験できてよかったです。学習者の知識や生活力を引っ張りだす、話題を狭くして話しやすくするなど、学びになりました。
- ・「つなひろ」が良く編集されていること。Zoom活用のヒントを教えてくれたことが印象に残りました。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします!



秋期

支援者向け オンライン日本語学習支援講座（活用編） オンライン日本語学習教材を活用してみよう

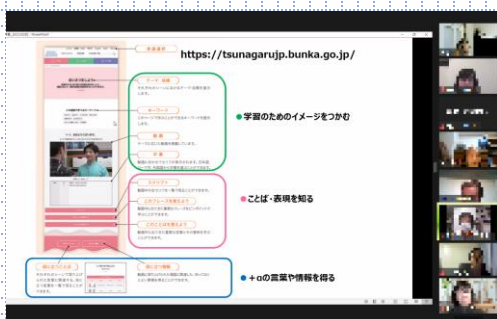
主催：(公財)横浜市国際交流協会

YOKEでは、コロナ禍でも地域日本語教室で日本語学習支援の継続ができるよう、オンラインを活用した「オンライン日本語学習支援講座」を、各種行っています。

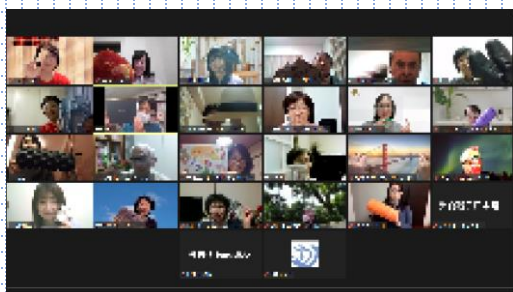
活用編では8月開催の夏期講座に引き続き、オンラインでどのような日本語支援ができるか、講師の実践例をもとに支援のポイントや、オンライン・対面教室どちらにも共通する、学習者との向き合い方を学びました。

また、文化庁「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト『つながるひろがるにほんごでのくらし(通称:つなひろ)』を用いて、教材の背景や使い方を学び、学習体験を行いました。小グループで活動することで、参加者同士が交流できる場にもなりました。

講座終了後、参加者の有志は、「つなひろ」を活用したオンライン日本語教室(YOKE主催)でのサポーターとして、日本語支援を行いました。



「つなひろ」の特徴や使い方の紹介がありました。



アイスブレイクで
「買わなければよかったのに…」と
思っているものを見せ合いました。

テーマ

第1回：オンライン日本語学習サイトを
活用した支援を体験しよう
第2回：より楽しく！
オンライン日本語学習支援の実践に向けて

講師

矢崎理恵さん（社会福祉法人さぽうと21
学習支援室チーフコーディネーター）

日時

第1回 10月28日(木) 19:00～21:00

第2回 11月4日(木) 19:00～21:00

場所

オンライン (Zoom)

対象

横浜市内の地域日本語教室等で日本語学習支援を
行っている人

参加
者数

48人（第1回 28人、第2回 20人）



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！



支援者向け オンライン日本語学習支援講座（活用編）秋期 オンライン日本語学習教材を活用してみよう

第1回 10/28(木)

「オンライン日本語学習学習サイトを活用した支援を体験しよう」

講師の実践例をもとに、オンラインで日本語支援をするメリットやデメリット、大切にしていることやなどを学びました。

後半には、実際に「つなひろ」を用いた活動を体験しました。はじめに、「つなひろ」の「お店のサービスを利用してみよう」でコンビニの店員と顧客が会話をしている場面を見聞きし、動画の中でどんな会話があったか、小グループで考えました。その後、音声付きで会話を聞くと、表現がより印象に残ることを体験しました。

第2回 11/4(木)

「より楽しく!オンライン日本語学習支援の実践に向けて」

参加者が自分の活動で実践できるように、第1回目の内容を復習しながら、理解を深めました。学習の導入でどのような質問や画像を準備すると学習者とその日のトピックをイメージできるか、コンビニを例に意見を出し合い考えました。

オンラインの日本語支援でも、「学習者が既に持っている知識や生活力を引っ張り出すこと」や学習者との「対話」を心がけて活動することの大切さを学び、今後の支援のヒントを得ました。

参加者の声 (一部抜粋)

- ・オンラインレッスンの技術的な方法だけではなく、気持ちをつなぎ合う心のレッスンも教えてくださったことに感激しました。また、ひとつひとつ丁寧に説明していただいたので、とても理解しやすかったです。「つなひろ」も実践的で使いやすく、素晴らしいテキストだと思いました。
- ・ツールを上手に使うことで、できる対応が増えるのだと体感できました。参加者になる体験も良かったです。これからオンライン学習支援に挑戦してみようと思います。
- ・日本語教授のとても大事な点 学習者の立場で、興味のあるもの、身近なもの、経験したこと等を話題にして自分で考えて発話してもらうことを改めて納得しました。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama Nihongo Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営:公益財団法人 横浜市国際交流協会(YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします!

